

目次

1. IP ツールについて	1
1.1. IP ツールとは?	1
1.2. 動作環境	1
2. IP ツールのインストール	1
2.1. IP ツールをインストールする	1
3. IP ツールの起動	4
3.1. 事前準備	4
3.2. IP ツールの操作画面	5
4. デバイスのネットワーク情報を確認したい・デバイスの WEB 設定を開きたい	6
5. デバイスの IP アドレスを変更したい	7
6. カメラを工場出荷時の状態に初期化したい	9
6.1. カメラを初期化したい	9
6.2. 「SCL-02DD」、「SCL-02DE」から始まるモデルの初期化について	10
●事前準備:PC の IP アドレスを変更する	10
①IP ツールからカメラを初期化する	15
②初期化後、カメラの管理者パスワードを変更する	15
③PC の IP アドレスを元の状態に戻す	17
7. FAQ	18
Windows ファイアウォールのブロック解除方法	19

1. IP ツールについて

1.1. IP ツールとは？

PC と同一ネットワークに接続した NVR および Secula シリーズの IP カメラを自動検出するソフトです。IP ツールに検出された機器は、使用 IP アドレスや設定の確認・変更、IP カメラの強制ソフトウェア初期化をすることができます。

1.2. 動作環境

動作環境の目安は以下の通りです。

CPU	Intel Core i5 2.50GHz 以上
対応 OS	Windows10、11 64bit
RAM メモリー	8GB 以上
必要なソフトウェア	Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable

2. IP ツールのインストール

2.1. IP ツールをインストールする

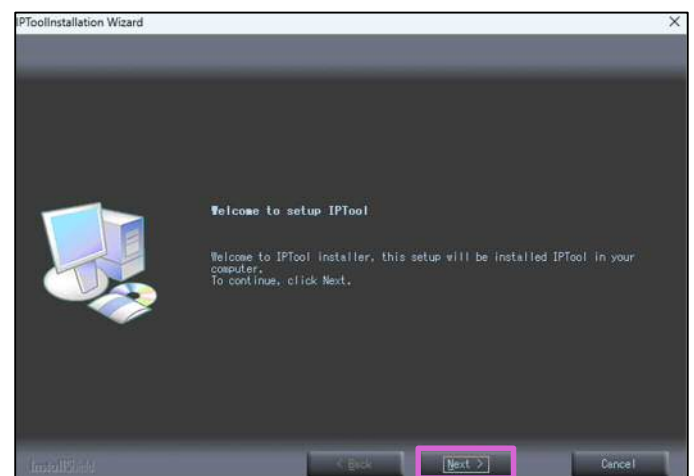
- 1) SolidCamera ホームページ
(<https://www.solidcamera.net>)のダウンロードページ内「Secula 用ソフトウェア」 「IP ツール」をダウンロードします。



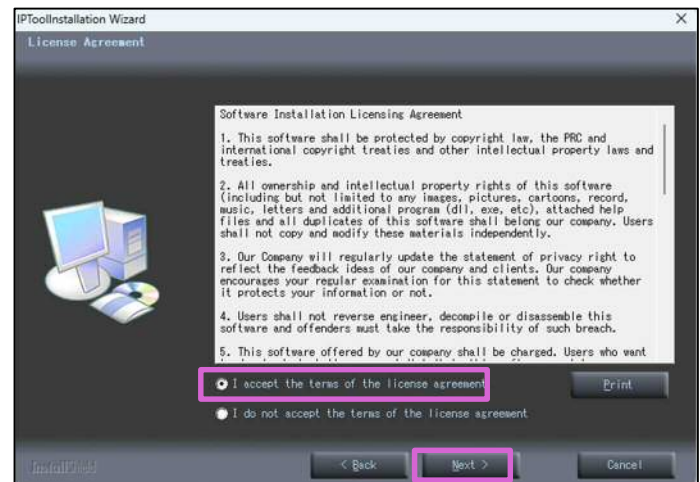
- 2) ダウンロードされたファイル[iptool2.0.exe]を開きます。
この時、Windows から「このデバイスに変更を加えることを許可しますか？」というメッセージが表示されますので[はい]を選択してください。

右図の画面が起動したら、[Next]を押します。

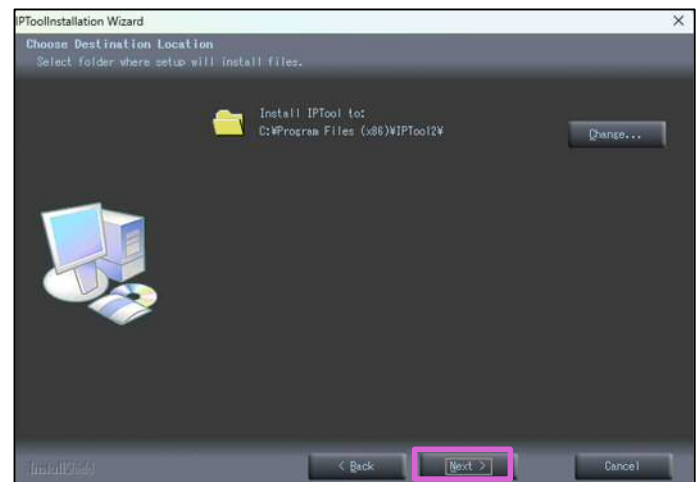
※インストール後の言語は「英語」のみです。



- 3) 利用規約が表示されたら、右図枠線の項目(同意します)を選択し、[Next]を押します。

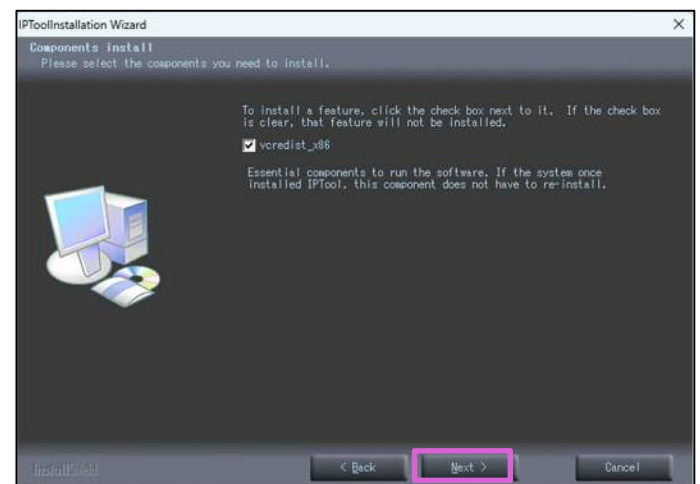


- 4) 右図の画面が表示されます。
何も変更せず[Next]を押します。



- 5) [vcredist_x86]のインストールを要求されます。

[Next]を押すと[Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable]のインストーラーが起動します。



- 6) [Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable]の利用規約が表示されます。

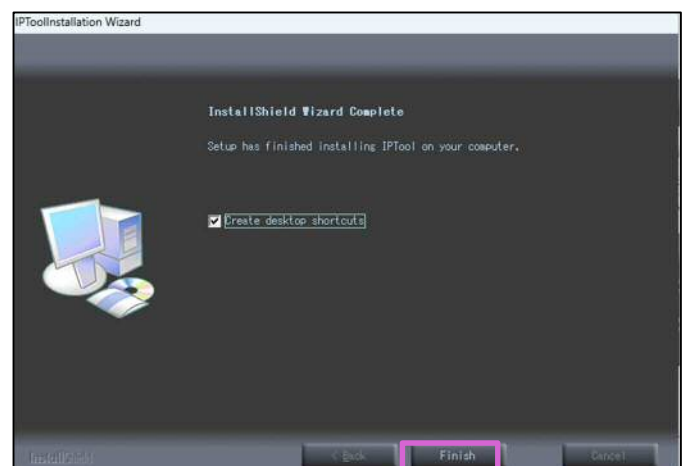
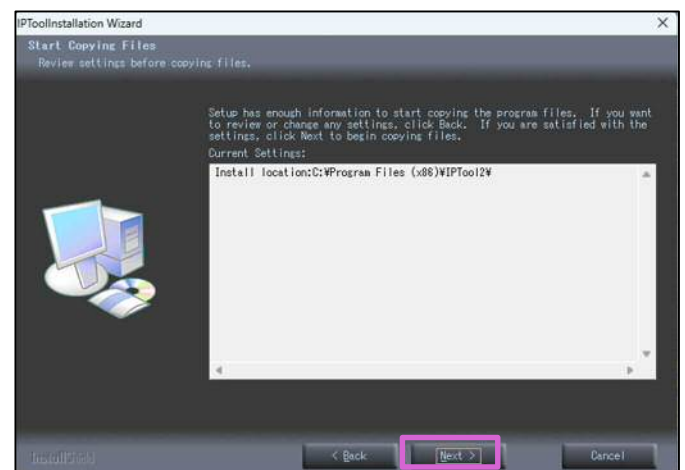
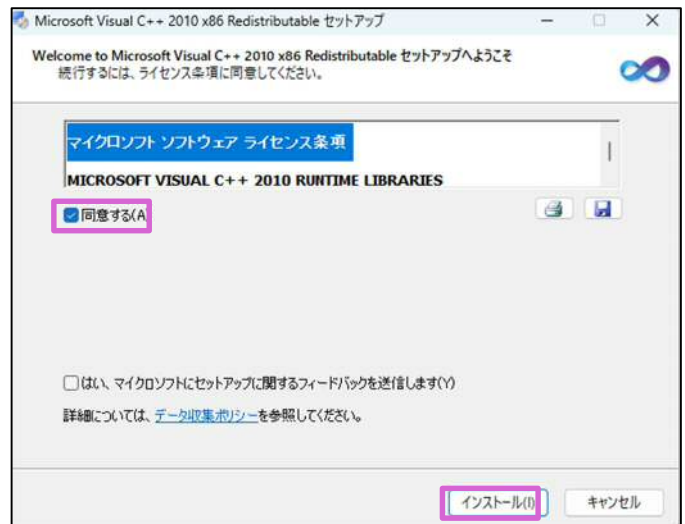
[同意する]にチェックを入れて[インストール]を押します。

「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了]を押します。

- 7) 右図が表示されたら[Next]を押します。
クリックすると IP ツールのインストールが開始されます。

- 8) 右図画面の[Finish]を押すと、インストール完了です。
インストール後、デスクトップに IP ツールのアイコン(下図)が表示されます。

【表示アイコン】

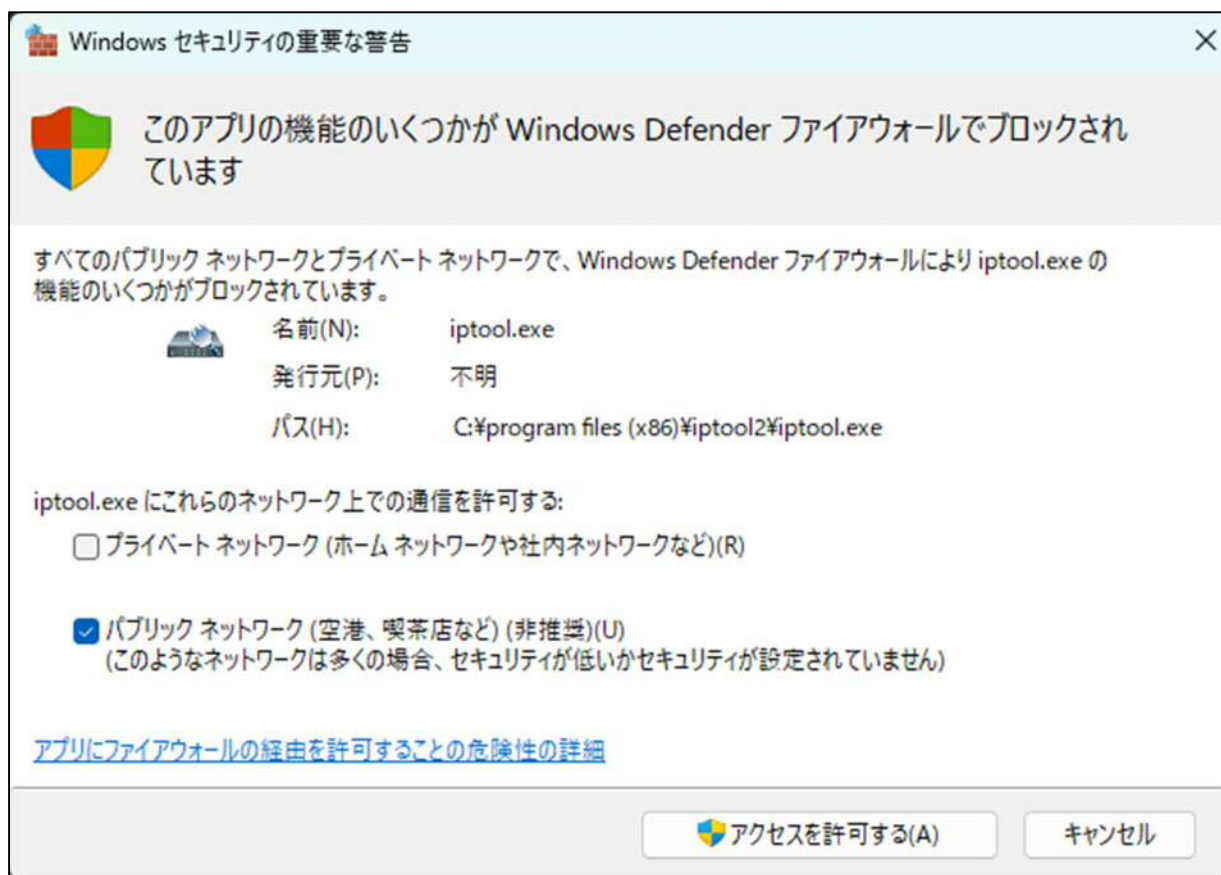


3. IP ツールの起動

3.1. 事前準備

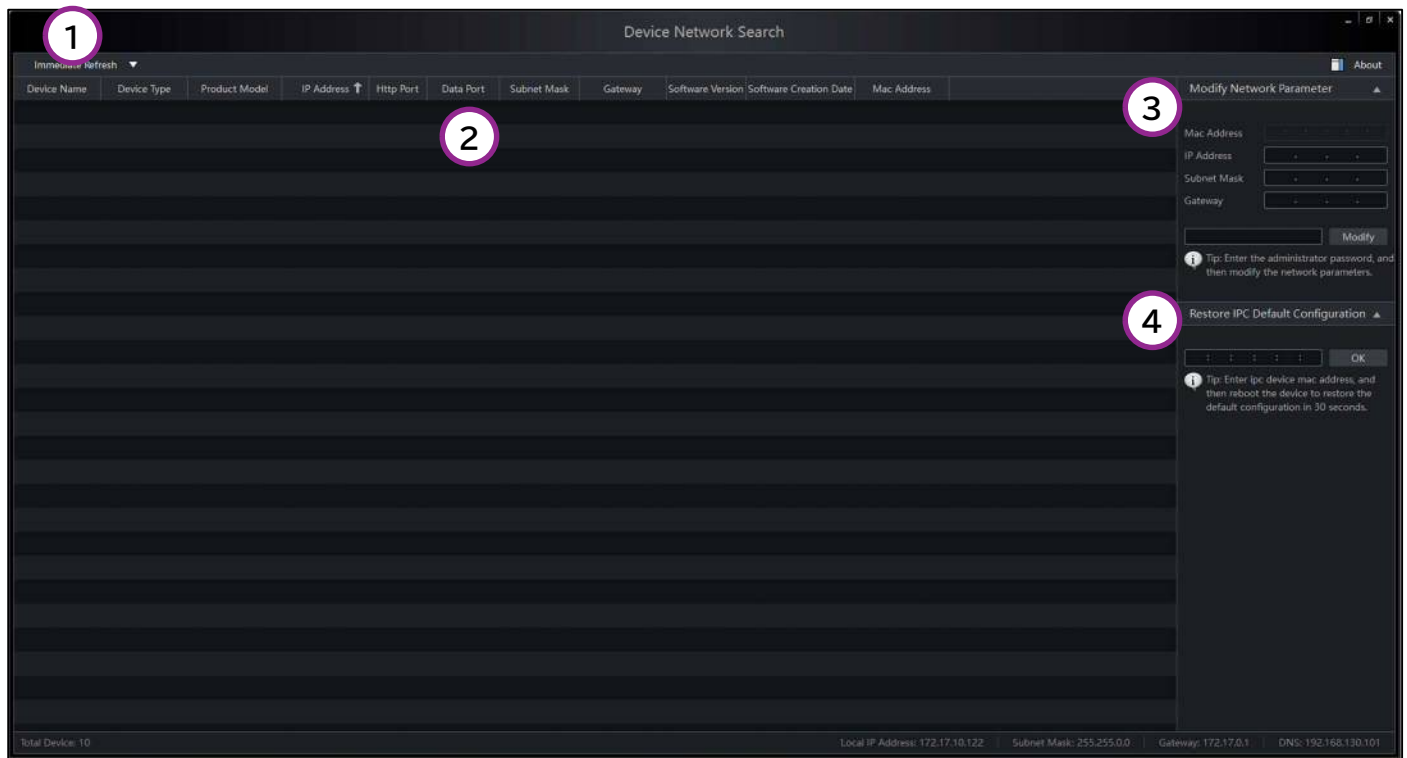
- お使いの PC を NVR およびカメラと同一ネットワークに接続してください。
- PoE LAN ポートに接続したカメラは IP ツールには検出されません。あらかじめご注意ください。
- ご使用の PC でセキュリティソフトが有効になっている場合、下図のようなメッセージが表示されます。
[アクセスを許可する(A)]を選択してください。

◆ファイアウォールの解除画面 ※ご使用のセキュリティソフトによって表示内容は異なります。



[キャンセル]を押した場合、PC と NVR・カメラを同一ネットワークに接続していても検出されません。
誤って[キャンセル]を押した場合の対処法については、[7.Windows ファイアウォールのブロック解除方法 \(→p.19\)](#)をご覧ください。

3.2. IP ツールの操作画面



① Immediate refresh (検索/更新ボタン)

デバイスのネットワーク情報を検索/更新します。

② ネットワークデバイス一覧

[Device Name]	デバイス名が表示されます。
[Device Type]	NVR/IP カメラを分類します。
[Product Model]	デバイスのモデル名が表示されます。
[IP Address]	デバイスの現在の IP アドレスが表示されます。
[Http Port]	Http プロトコルの通信に使用するポート番号(80)が表示されます。
[Data Port]	データ転送に使用するポート番号が表示されます。
[Subnet Mask/Gateway]	デバイスのサブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。
[Software Version]	デバイスの現在のソフトウェアバージョンが表示されます。
[Software Creation Date]	ソフトウェアの作成日が表示されます。(※要確認)
[Mac Address]	デバイスの Mac アドレスが表示されます。

③ Modify Network Parameter (ネットワークパラメーターの変更)

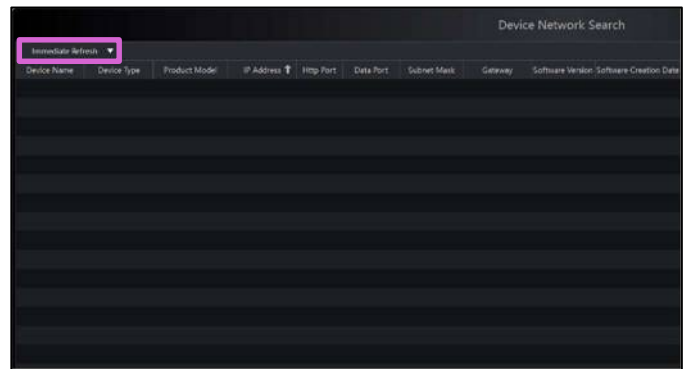
デバイスの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの設定を変更することができます。
※変更にはデバイスの管理者パスワードが必要です。

④ Restore IPC Default Configuration (IP カメラの初期化)

Macアドレスを入力し、カメラの工場出荷時初期化を行います。
初期化後はすべての設定値が初期化されます。

4. デバイスのネットワーク情報を確認したい・デバイスの WEB 設定を開きたい

- 1) IP ツールを起動し、[Immediate refresh]を押します。



- 2) ネットワークデバイス一覧にデバイスのネットワーク情報が表示されます。

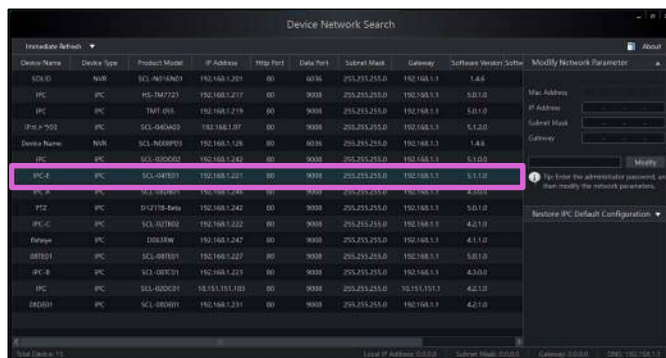
Device Name	Device Type	Product Model	IP Address	Http Port	Data Port	Subnet Mask	Gateway	Software Version	Software Creation Date
SOLID	NVR	SCL-N01GN01	192.168.1.201	80	6036	255.255.255.0	192.168.1.1	1.4.6	
IPC	IPC	HS-TM7721	192.168.1.217	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPC	IPC	IME-005	192.168.1.219	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPカメラ03	IPC	SCL-04D403	192.168.1.97	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.2.0	
Device Name	NVR	SCL-N000P03	192.168.1.126	80	8036	255.255.255.0	192.168.1.1	1.4.6	
IPC	IPC	SCL-020000	192.168.1.142	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.0.0	
IPC-E	IPC	SCL-04TE01	192.168.1.221	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.1.0	
IPC-A	IPC	SCL-080001	192.168.1.246	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.3.0.0	
PTZ	IPC	D121TB Beta	192.168.1.242	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPC-C	IPC	SCL-02TB02	192.168.1.222	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0	
Webeye	IPC	006300W	192.168.1.247	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.1.1.0	
08TE01	IPC	SCL-08TE01	192.168.1.227	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPC-B	IPC	SCL-08RC01	192.168.1.223	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.3.0.0	
IPC	IPC	SCL-02TC01	10.151.151.103	80	3008	255.255.255.0	10.151.151.1	4.2.1.0	
08C001	IPC	SCL-08C001	192.168.1.231	80	3008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0	

- 3) 検出された IP アドレスをダブルクリックすると、デバイスの WEB 設定画面にアクセスすることができます。



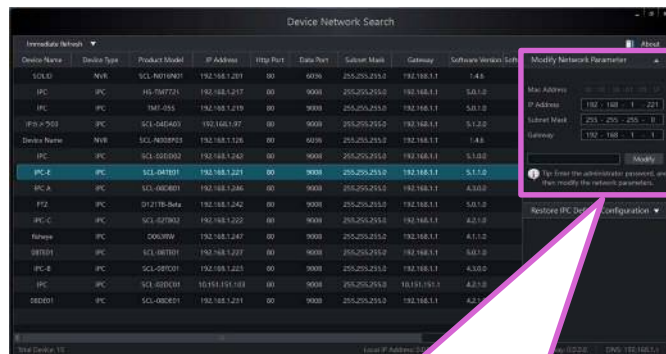
5. デバイスの IP アドレスを変更したい

- 1) ネットワークデバイス一覧内に設定を変更したいデバイスが検出されていることを確認します。



- 2) IP アドレスを変更するデバイスを選択します。

デバイスを選択すると、[Modify Network Parameter]に Mac アドレス、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの現在の設定値が自動的に入力されます。



Modify Network Parameter

Mac Address: 00 : 0F : 3A : A1 : D9 : 5F

IP Address: 192 . 168 . 1 . 221

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0

Gateway: 192 . 168 . 1 . 1

Tip: Enter the administrator password, and then modify the network parameters.

- 3) [Modify Network Parameter]内の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。

Modify Network Parameter

Mac Address: 00 : 0F : 3A : A1 : D9 : 5F

IP Address: 192 . 168 . 1 . 236

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0

Gateway: 192 . 168 . 1 . 1

- 4) 右図の太枠内にデバイスの管理者パスワードを入力し、[Modify]を押します。

- 5) しばらく待機して画面左上の[Immediate refresh]を押すと、ネットワークデバイス一覧に変更後の IP アドレスが反映されます。

Immediate Refresh

Device Name	Product Model	Device Type	IP Address	Http Port	Data Port	Subnet Mask	Gateway	Software Version	Softw
SCL01	SCL-0010A001	NVR	192.168.1.201	80	8080	255.255.255.0	192.168.1.1	1.4.6	
IPC-A	SCL-000801	IPC	192.168.1.240	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	4.3.0.0	
PTZ	D7211B-Beta	IPC	192.168.1.242	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPC	SCL-020002	IPC	192.168.1.242	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.0.0	
080801	SCL-080801	IPC	192.168.1.231	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0	
IPC	TMT-055	IPC	192.168.1.219	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	
IPC	SCL-04TE01	IPC	192.168.1.236	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.1.0	
IPC-C	SCL-027803	IPC	192.168.1.222	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0	
IPC	SCL-02DC01	IPC	10.151.151.103	80	8000	255.255.255.0	10.151.151.1	4.2.1.0	
IPC-E	SCL-04TE01	IPC	192.168.1.236	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.1.0	
007E01	SCL-007E01	IPC	192.168.1.227	80	8000	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0	

6. カメラを工場出荷時の状態に初期化したい

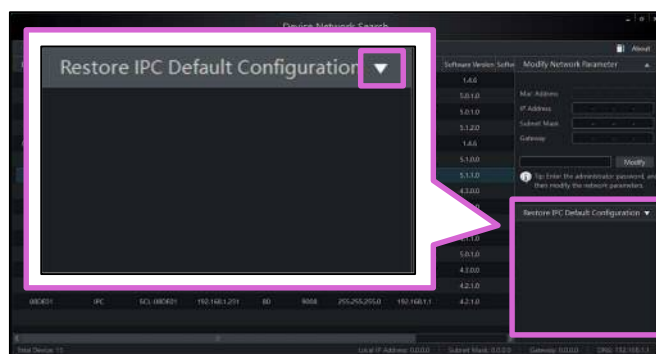
6.1. カメラを初期化したい

※「02DD」、「02DE」から始まるモデルの初期化については一部手順が異なります。詳細につきましては
[6.2 「SCL-02DD」、「SCL-02DE」から始まるモデルの初期化について \(→p.10\)](#)をご参照ください。

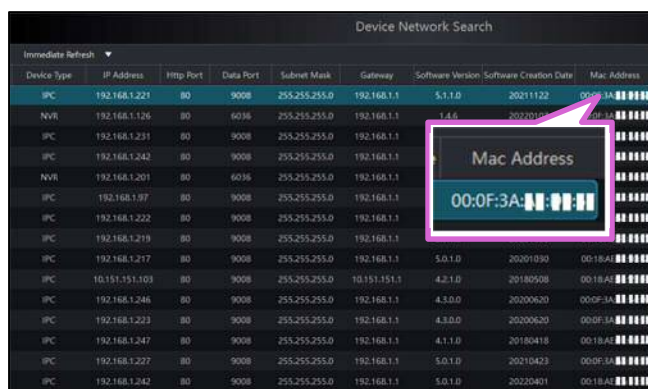


IP ツール操作後、30秒以内にカメラの LAN ケーブル抜き差しによる再起動が必要です。
 お手元にカメラをご用意の上、ご操作ください。

- 1) [Restore IPC Default Configuration]の
 [▼]を押します。

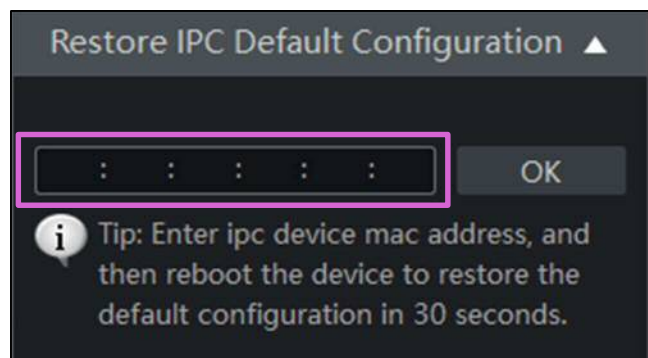


- 2) ネットワークデバイス一覧から初期化するカメラの
 Mac アドレスを確認します。



- 3) 右図の太枠内に確認した MAC アドレスを入力して[OK]を押します。

※なお、初期化後のカメラの IP アドレスは
 「192.168.226.201」、管理者ユーザー名は
 「admin」管理者パスワードは「123456」です。



- 4) [OK]を押した後、30 秒以内にカメラの LAN ケーブルを抜き差しして、再起動してください。

6.2. 「SCL-02DD」、「SCL-02DE」から始まるモデルの初期化について

上記モデルは、初期化すると管理者ユーザー名が「admin」、管理者パスワードは「設定なし(空白)」となります。

管理者パスワードが設定されていない状態ではカメラの映像視聴、録画、設定変更ができません。

初期化後、WEB 設定にアクセスし、管理者パスワードを「Secula123456!」へ必ず変更してください。

※下記の順番でカメラの初期化、管理者パスワードの再設定を行なってください。

●事前準備:PC の IP アドレスを変更する

- ①IP ツールからカメラを初期化する ➡ [6.1 カメラを初期化したい\(→p.9\)](#)
- ②初期化後、カメラの管理者パスワードを変更する
- ③PC の IP アドレスを元の状態に戻す

●事前準備:PC の IP アドレスを変更する

- 1) コントロールパネルを開きます。
[ネットワークとインターネット]をクリックし、[ネットワークと共有センター]を開きます。



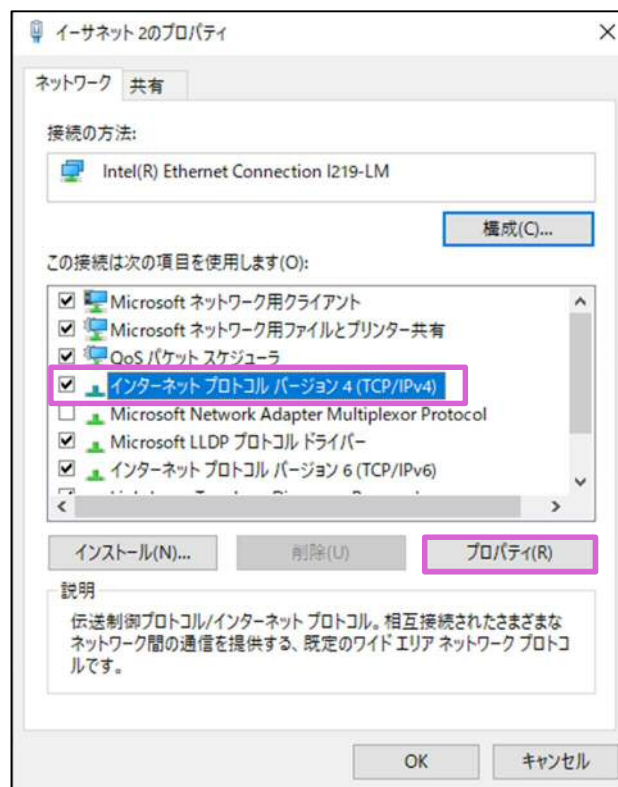
- 2) 右図の画面が開きます。
「接続」に表示されている青文字をクリックします。



- 3) 「イーサネット(Wi-Fi)の状態」の画面が開きます。
[プロパティ]をクリックし、画面を開きます。



- 4) [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]を押します。

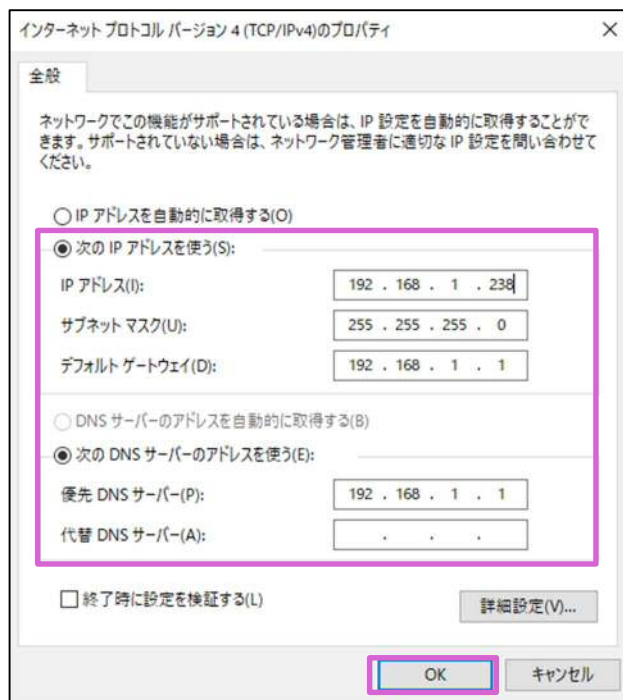


5) IP アドレスの設定画面が表示されます。

※この時表示されている IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの情報はご設定変更前にお控えください。PC の IP アドレスを元に戻す時に必要となります。

[IP アドレスを自動的に取得する(O)]にチェックがついていた場合は、[次の IP アドレスを使う(S)]を選択し、太枠内を入力して PC の IP アドレスを固定し、[OK]を押します。

(例)初期化前のカメラの IP アドレスが「192.168.1.230」だった場合、PC の IP アドレスは「192.168.1.238」に固定



※使用可能な IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーについてはネットワーク管理者または管理業者の方へご確認ください。

※PC の IP アドレスを固定されており、IP ツールにカメラが検出されている場合は手順 6)へお進みください。

- 6) 4)の手順で再度 IP アドレスの設定画面を開き、
[詳細設定(V)]を押します。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 238

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 1 . 1

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 . 168 . 1 . 1

代替 DNS サーバー(A): . . .

☐ 終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

- 7) [TCP/IP 詳細設定]の画面が開きます。
[追加]を押し、太枠内に以下の内容を入力します。
入力後、[追加]を押します。

TCP/IP 詳細設定

IP 設定 DNS WINS

IP アドレス(R)

IP アドレス 192.168.1.238

サブネット マスク 255.255.255.0

追加(A)... 編集(E)... 削除(V)

デフォルト ゲートウェイ(F):

ゲートウェイ 192.168.1.1

メトリック 自動

追加(D)... 編集(T)... 削除(M)

☒ 自動メトリック(U)

インターネットフェイス メトリック(N):

OK キャンセル

【入力内容】

IP アドレス:192.168.226.202

※サブネットマスクは IP アドレスの入力後に入力欄をクリックすると自動的に入力されます。

TCP/IP アドレス

IP アドレス(I): 192 . 168 . 226 . 202

サブネット マスク(S): 255 . 255 . 255 . 0

追加(A) キャンセル

- 8) デフォルトゲートウェイの設定項目も同様に[追加]を押し、以下の内容を入力します。入力後、[追加]を押します。

【入力内容】

ゲートウェイ:192.168.226.1

※自動メトリックのチェックは外さず、そのまま[追加]を押してください。

TCP/IP 詳細設定

IP 設定 DNS WINS

IP アドレス(R)

IP アドレス	サブネット マスク
192.168.1.238	255.255.255.0

追加(A)... 編集(E)... 削除(V)

デフォルト ゲートウェイ(F):

ゲートウェイ	メトリック
192.168.1.1	自動

追加(D)... 編集(T)... 削除(M)

☒ 自動メトリック(U)

インターフェイス メトリック(N):

OK キャンセル

TCP/IP ゲートウェイ アドレス

ゲートウェイ(G): 192 . 168 . 226 . 1

☒ 自動メトリック(U)

メトリック(M):

追加(A) キャンセル

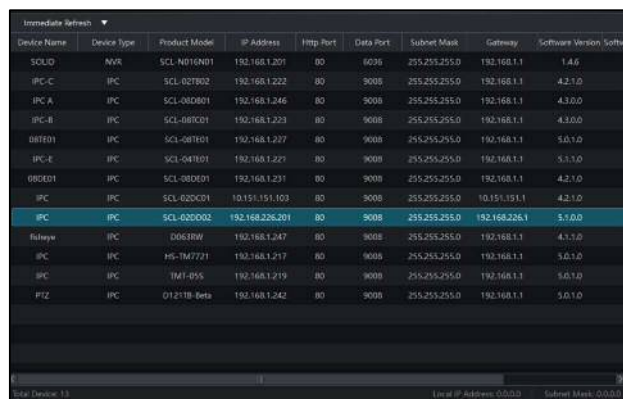
①IP ツールからカメラを初期化する

手順については [6.1 カメラを初期化したい\(→p.9\)](#) よりご確認ください。

②初期化後、カメラの管理者パスワードを変更する

1) IP ツールを起動します。

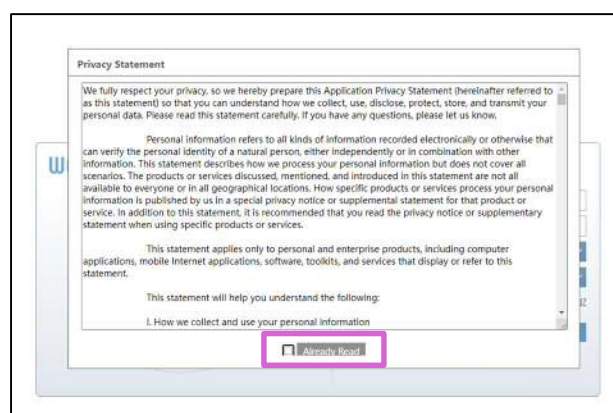
ネットワークデバイス一覧にカメラが検出されていることを確認します。



Device Name	Device Type	Product Model	IP Address	Http Port	Data Port	Subnet Mask	Gateway	Software Version / Software
SOLID	NVR	SCL-N016ND01	192.168.1.201	80	8080	255.255.255.0	192.168.1.1	1.4.6
IPC-C	IPC	SCL-027B02	192.168.1.222	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0
IPC-A	IPC	SCL-082B01	192.168.1.246	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.3.0.0
IPC-B	IPC	SCL-087C01	192.168.1.223	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.3.0.0
GBED01	IPC	SCL-047B01	192.168.1.227	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0
IPC-E	IPC	SCL-047B01	192.168.1.221	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.1.1.0
GBED01	IPC	SCL-082B01	192.168.1.231	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.2.1.0
IPC	IPC	SCL-022C01	10.151.151.103	80	9008	255.255.255.0	10.151.151.1	4.2.1.0
IPC	IPC	SCL-020D02	192.168.226.201	80	9008	255.255.255.0	192.168.226.1	5.1.0.0
Filesys	IPC	D061B0W	192.168.1.247	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	4.1.1.0
IPC	IPC	HS-TM7721	192.168.1.217	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0
IPC	IPC	TM1-055	192.168.1.219	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0
PIZ	IPC	D1211B-Beta	192.168.1.242	80	9008	255.255.255.0	192.168.1.1	5.0.1.0

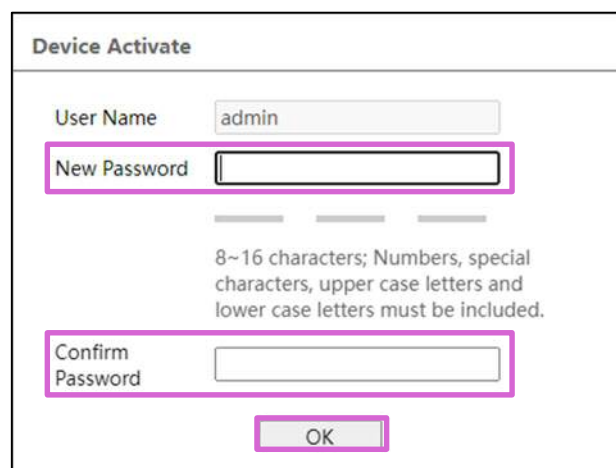
2) IP ツールに検出されたカメラの IP アドレスをダブルクリックすると WEB 設定画面が開き、〈Privacy Statement(プライバシーポリシー)〉が表示されます。

チェックを入れて [Already Read] をクリックします。



3) 〈Device Activate(管理者パスワード設定)〉の画面が表示されます。

〈New Password〉、〈Confirm Password〉に「Secula123456!」を入力し、[OK]を押します。



Device Activate

User Name: admin

New Password:

8~16 characters; Numbers, special characters, upper case letters and lower case letters must be included.

Confirm Password:

OK

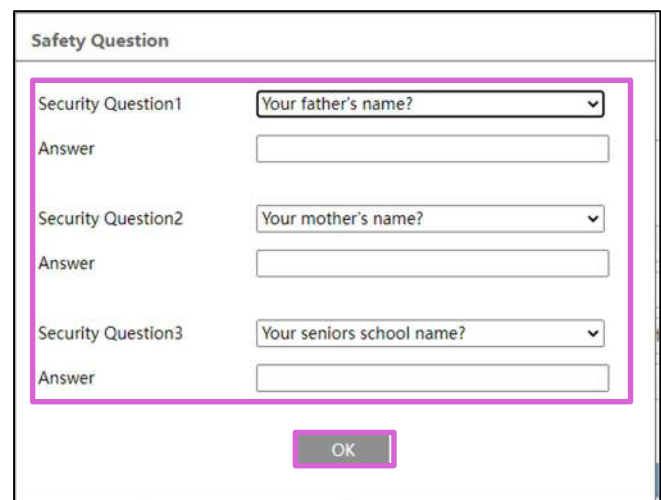
- 4) WEB 設定のログイン画面が表示されます。
〈Language〉で日本語を選択します。

名前に「admin」、パスワードに
「Secula123456!」を入力し、[ログイン]を押し
ます。



- 5) 管理者パスワード設定後、初回ログイン時は必ず
〈Safety Question (秘密の質問)〉が表示され
ます。

〈Answer〉を入力して[OK]を押します。
[OK]を押すと、WEB 設定にログインできます。



- 6) カメラの IP アドレスを初期値から変更する場合は、WEB 設定内の〈ネットワーク設定〉または IP ツールから
ご設定ください。[5. デバイスの IP アドレスを変更したい\(→p.7\)](#)

WEB 設定からの IP アドレス変更方法については、Secula シリーズ IP カメラの取扱説明書『3.4.1
TCP/IP』をご確認ください。

③PC の IP アドレスを元の状態に戻す

- 1) **●事前準備:PC の IP アドレスを変更する**
(→p.10) の手順を参照し、[TCP/IP 詳細設定]を開きます。

「192.168.226.202」の IP アドレスを選択し、[削除]を押します。

- 2) デフォルトゲートウェイも同様に
「192.168.226.1」のゲートウェイを選択し、[削除]を押します。

IP アドレス、ゲートウェイともに削除後、[OK]を押してください。

- 3) [インターネットプロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ]を開きます。
[p.13 手順 5](#) で控えたネットワーク情報を確認し、PC の IP アドレスを元の状態に戻します。

※元々DHCP であった場合は[IP アドレスを自動的に取得する(O)]にチェックを入れ、[OK]を押してください。

TCP/IP 詳細設定

IP 設定 DNS WINS

IP アドレス(R)

IP アドレス	サブネット マスク
192.168.1.238	255.255.255.0
192.168.226.202	255.255.255.0

追加(A)... 編集(E)... 削除(V)

デフォルトゲートウェイ(F):

ゲートウェイ	メトリック
192.168.1.1	自動
192.168.226.1	自動

追加(D)... 編集(T)... 削除(M)

☒ 自動メトリック(U)

インターフェイス メトリック(N):

OK キャンセル

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 , 168 , 1 , 238

サブネット マスク(U): 255 , 255 , 255 , 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 , 168 , 1 , 1

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 , 168 , 1 , 1

代替 DNS サーバー(A): . . .

☐ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)...

OK キャンセル

7. FAQ

- デバイスの管理者ユーザー名と管理者パスワードを忘れてしまった。

デバイスを工場出荷時の状態に初期化する必要があります。

- カメラを初期化する場合

IP ツールから初期化することができます。以下より手順をご確認ください。

[6. カメラを工場出荷時の状態に初期化したい\(→p.9\)](#)

- NVR を初期化する場合

NVR の設定画面より初期化することができます。IP ツールからは初期化できません。

ご設定手順は **PoE NVR 取扱説明書【詳細設定編】『4.2.2. 初期設定』**をご確認ください。

- デバイスと PC を同一ネットワークに接続しているにもかかわらず、デバイスが検出されない。

以下が原因の可能性あります。

- カメラが PoE LAN ポートに接続されている

NVR の PoE LAN ポートにカメラを接続すると、カメラは自動的に<10.151.151.10X>という IP アドレスを取得し、PC と同一ネットワークでないと判断されます。IP ツールに検出させるには、カメラを PoE ハブへ接続してください。

なお、一度 NVR の PoE LAN ポートに接続されたカメラは自動的に<10.151.151.10X>に IP アドレスが固定されるため、PoE ハブへ接続し直した後も IP ツールには<10.151.151.10X>と表示されます。

デバイスの IP アドレスを変更する必要がある場合は以下のページをご確認ください。

[5. デバイスの IP アドレスを変更したい \(→p.7\)](#)

- IP ツールがファイアウォールにブロックされている

IP ツールインストール時や初回起動時に、セキュリティメッセージが表示されることがあります。

その際に[許可しない]や[ブロック]を選択すると、IP ツールが正常に起動しない、デバイスが検出されないなどのトラブルが生じることがあります。次のページの手順でファイアウォールのブロックを解除してください。

Windows ファイアウォールのブロック解除方法

- 1) コントロールパネルを開き、[システムとセキュリティ]をクリックします。



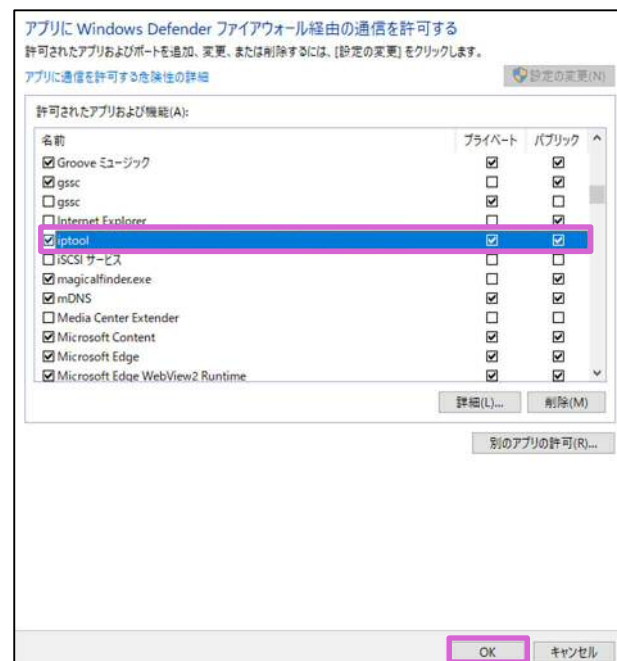
- 2) [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可]をクリックします。



- 3) 画面右上の[設定の変更]をクリックし、<IP ツール>にチェックを入れます。



- 4) [OK]をクリックすると完了です。
設定変更後、IP ツールが正常に起動するかご確認ください。



※上記の操作でもデバイスが検出されない場合は、ウィルス対策ソフトによりブロックされている可能性がございます。ウィルス対策ソフトの操作方法につきましては、各ソフトメーカーへお問い合わせください。